

令和8年 第7回大崎市教育委員会定例会会議録

1 招 集 期 日	令和8年7月23日(木)	開会 午後2時37分	閉会 午後2時52分
2 招 集 場 所	本庁舎 306会議室		
3 出席委員等	教育長	熊野 充利	教育長職務代理者
	委 員	佐 藤 寛	委 員
	委 員	伊藤 亜希	委 員
4 欠 席 委 員	なし		
5 傍 聴 者	なし		
6 事務局職員 出席者	教育部長	伊藤 文子	教育部参事
	教育総務課長兼室長	大石 淳	学校教育課長
	参事兼生涯学習課長兼 室長兼館長	中川 早苗	文化財課課長
	地域交流センター長	佐々木 法由	図書館館長
	学校教育課 副参事	千葉 弘昭	
7 書 記	教育総務課 課長補佐	中嶋 慎太郎	教育総務課 主幹兼係長
8 議 事	議 事 議案第36号 大崎市給食費負担軽減補助金交付要綱の制定について 報告事項 (1) 令和9年度使用教科用図書(小・中学校用教科書・一般図書)の採択結果について		

1 開会	教 育 長	ただいまから令和8年 第7回大崎市教育委員会定例会を開催いたします。 出席委員定足数に達しておりますので、本定例会は成立いたしました。これより会議を開きます。
2 会議録承認	教 育 長	はじめに、令和8年 第6回定例会会議録の承認を求めます。 内容について、ご異議ありませんか。 (「異議なし」の声あり) ご異議ないものと認め、会議録を承認いたします。
3 会議録署名委員指名	教 育 長	次に、本日の会議録署名委員を指名いたします。 佐藤委員、お願いいたします。
4 傍聴者	教 育 長	本日の教育委員会定例会への傍聴者については、おられないことを報告いたします。
5 教育長報告	教 育 長	続いて、私から教育長報告をさせていただきます。 気象庁は、今年4月に最高気温40℃以上の日を「酷暑日」と命名しましたが、21日(火)午後2時ころ、岐阜県の郡上市八幡と、多治見で「酷暑日」が初めて観測されました。 大崎市でもここ数日は35℃超えの厳しい暑さが続いており、夏本番を実感しているところです。 各学校におきましては、おおむね無事に夏休み前の全校集会を終え、いよいよ子供たちが心待ちにしていた夏休みに入りました。 校長先生をはじめ、教職員の努力と保護者や地域の皆様の多大なるサポートのおかげで、夏休みを迎えることができました。 夏の訪れとともに、中学校におきましては県中総体が開催されております。大崎市の数多くの子供たちが参加しております。各競技において、これまでの練習の成果を存分に発揮し、最後まで諦めずに全力でプレーする生徒たちの姿には、私自身も大変胸を打たれました。 近況の報告となりますが、陸上競技では、3年男子400Mリレーで、古川東中チームが大会新記録の43秒30で優勝しました。 野球においては、大崎西部ベースボールクラブが決勝で同じ大崎地域の美里中と対戦しまして、逆転を許しまして、準優勝となったところであります。バレーボール、バスケットボール、そしてハンドボール、剣道など、よく頑張っております。 この結果につきましては後日教育委員会でまとめますので、そのときまた改めて報告をさせていただきます。

す。

見事な成績を収め、東北大会や全国大会へ進出する生徒もいれば、惜しくも敗れ、くやし涙を流した生徒もおりますが、目標に向かって仲間とともに切磋琢磨したこの経験は、今後の人生において必ずや大きな財産になるものと確信しております。子供たちの健闘を心から讃えたいと思います。

次に、自主文化事業について報告します。

7月4日、5日に、祥雲閣において夏の特別イベント「七夕まつり」を開催いたしました。

当日は天候にも恵まれ、親子連れや大人の方など、100名を超える多くのお客様にご来館いただきました。七夕飾りの制作体験と呈茶を楽しんでいただき、世代を超えた交流の場として大変賑わいました。

このイベントを契機として、祥雲閣の魅力を幅広い世代にPRしてまいります。

次に、市民ギャラリーでは、6月30日から7月9日までの10日間、市民ギャラリー開館30周年記念として所蔵作品展・書「加藤翠柳(すいりゅう)展」を開催いたしました。

この展覧会は、平成8年の市民ギャラリーの開館時に古川地域出身の書家・故 加藤翠柳氏より作品120点をご寄贈いただいた際に開催した展覧会を再現しました。期間中は、古川第一小学校の2年生が社会科の授業で30名ほど来館し、《野口英世の母の手紙》など、ひらがなの作品を皆で大きな声で読んだり、大きな屏風の作品に驚いたり、楽しく鑑賞する姿が見られました。

次に、図書館事業についてご報告いたします。

7月18日と19日の2日間において「図書館まつり」を開催し、多くの方に来館いただきました。

「絶滅からよみがえったシジュウカラガンに選ばれた、大崎の沼と田んぼ」と題した講演では、日本雁を保護する会の会長 呉地正行(くれち まさゆき)氏から、絶滅の淵にあったシジュウカラガンが1万5000羽までに復活し、なぜ大崎の沼や田んぼにやってくるのかなどのお話を伺い、また、和服のリフォームやエコ工作、こわ〜いおはなし会などを催し、非常に興味深く楽しい時間を提供できたと思っております。

次に、寄付採納について報告いたします。

この度、「玉造商工会」様より、鳴子小中学校へ絵画1点の寄贈をいただきました。

	教 育 長	この作品は、地元鳴子温泉出身の日本画家「遊佐 春哉(しゅんや)」氏が、かつて旧鳴子町商工会へ「故郷に飾ってほしい」と寄贈された計１５点の一つで、その中から、紅葉に彩られた鳴子峡と大深沢橋が描かれた「錦秋鳴子峡」を、地域の次世代を担う子どもたちが、地元ゆかりの芸術作品に触れる機会として提供したいと寄贈されました。 地元出身画家の作品を身近に鑑賞できることは、子どもたちの豊かな感性を育む貴重な機会となります。子どもたちが日常的に芸術に親しめる環境を整え、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。以上で教育長報告を終わります。
	教 育 長	ただいまの教育長報告について、何かご質問はございませんか。 (なしの声)
	教 育 長	それでは質疑がないものと認め、教育長報告につきましては以上とさせていただきます。
6 議事	教 育 長	続きまして議事に入ります。 初めに、日程第１ 議案第３６号「大崎市給食費負担軽減補助金交付要綱の制定について」を議題といたします。 教育総務課長、説明願います。
	教育総務課長	議案第３６号、大崎市給食費負担軽減補助金交付要綱の制定についてご説明いたします。 令和８年４月１日から国の学校給食費の抜本的な負担軽減により、子育て支援を目的として、小学校の学校給食費に必要な食材費について、国および県から自治体に補助金が交付されることに伴い、大崎市においても令和８年度から小学校給食費を無償といたしました。 本要綱につきましては、国および県から交付される補助金を活用して、給食を食べられない児童について、保護者支援として補助金の形で交付できるよう要綱を定めるものであります。ご審議の上、ご可決賜りますようよろしくお願いいたします。
	教 育 長	ただいまの説明につきまして、質疑はございませんか。
	一 條 委 員	大変お疲れ様でございます。

	教 育 長	内容から考えましても、大崎市は、子供の数も家庭の数も多い中、1人1人に、1家庭1家庭に対して誠実に丁寧に対応しようという、そういう制定であると思います。どうぞ周知の方を、その意図とか思いが一つ一つのご家庭に届くように周知の方法につきましてもどうぞよろしくお願いします。以上です。 ありがとうございます。今後、周知の方法について検討しながら進めて参りたいと思います。ほかに質疑がなければ、本案についてご異議なしと認め、原案のとおり決定いたします。
7 報告事項	教 育 長 学校教育課長	次に、報告事項に入ります。 はじめに、「令和9年度使用教科用図書（小・中学校用教科書・一般図書）の採択結果について」の報告をお願いします。 学校教育課長、報告をお願いいたします。 令和9年度に使用する教科用図書の採択結果につきましてご報告申し上げます。 資料の10ページから17ページをご覧願います。まず10ページですが小学校教科用図書、11ページは、中学校教科用図書につきまして書いております。 5月25日に開催されました、第1回北部地区教科用図書採択協議会において、令和9年度も今年度に引き続き使用することが決定しております。 続いて、12ページから17ページを御覧願います。 特別支援学級に所属する児童生徒が使用する教科用図書、いわゆる一般図書について、7月3日開催の令和8年第1回大崎市教育委員会臨時会において、大崎市として採択を希望する教科書についてご審議をいただいたところです。 こちらにあります表の黄色で塗りつぶされている部分が今回から新たに図書として加わった部分、それ以外の部分はこれまで既に教科用図書として使用しているものになります。 そのうち7月15日に開催されました第3回北部地区教科用図書採択協議会において、各教育委員会の意向や専門委員会からの調査内容に基づき審議された結果、17ページに記載された除外理由の通り、対象年齢にそぐわないもの、現在では使えない表現を用いているものとして各教育委員会から、不都合ありと報告された図書が見受けられたため、採択候補となってい

